

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 弥富市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等			備考
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			
青年部・女性部事業	社会福祉活動を通じて地域との関わりを持つことで地域社会の発展に寄与すると共に、将来、地域のリーダーとなる人材を創出する。また、部員同士の交流により各々の経営改善の機会を創出する。	・青年部事業参加延人数 139人 ・女性部事業参加延人数 181人	小規模事業者	指標	参加人数 (達成度 145.5%)	指標	(達成度 %)	青年部・女性部活動を通じて、部員間の交流促進および地域事業者同士のネットワーク強化が図られた。また、地域イベントへの参加や独自事業の実施により、地域活性化への貢献とともに、次世代経営者・女性経営者の育成につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	部員数の減少が課題となるため、新規加入促進に向けた魅力ある事業展開が必要である。あわせて、SNS等を活用した活動状況の発信強化や、若手や女性の視点を活かした新たな事業に取り組むことで、組織の活性化を図る。	○	
部会委員会事業	商業・建設工業などの各部会や必要に応じた活動を行うことで、情報交換や交流の機会を創出し、参加企業の発展に資することを目的とする。	・商業部会 総会、役員会等 6回 32名 ・建設工業部会 総会、役員会等 4回 23名 ・食品部会 総会、役員会等 4回 597名	小規模事業者	指標	参加人数 (達成度 91.8%)	指標	(達成度 %)	各部会の活動を通じて、業種別・課題別の情報共有や意見交換が行われ、事業者の課題把握および解決に向けた整理が図られた。また、また、事業成果をホームページにて報告したことで、部会全体で情報共有を図ることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 B 必要性	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標②	参加者の固定化が課題であるため、セミナーのテーマや魅力ある講師の活用、ニーズに合った事業により参加意欲の向上を図る必要がある。		
福利厚生事業	中小零細企業の経営や雇用の安定を図るために各種共済制度の普及や従業員の福利厚生を支援することにより、企業の健全な育成に資することを目的とする。一年に1回健康診断の実施義務があるが、小規模事業者等においては、なかなか受診する機会がないため、商工会が主体となり受診機会を提供することで健康増進をし、安定的な企業経営を図ることを目的とする。	・中小企業共済加入人口数 36口 ・健康診断受診事業所数 31事業所	小規模事業者	指標	中小企業共済加入人口数 (達成度 120.0%)	指標	健康診断参加事業所数 (達成度 124.0%)	各種共済制度の普及により、事業者の経営リスクへの備えや従業員の福利厚生の充実が図られた。加入促進活動を通じて、事業者の安心経営の基盤づくりと寄与した。健康診断事業では目標の参加事業所数を超過しており多くの事業者に受診機会を提供することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	自己財源確保及び事業所の福利厚生の充実を図るため引き続き実施していく。健康診断事業についてはさらなる周知に努め、事業所数の増加を図る。		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行うことにより中小事業主の事務負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	・労働保険受託事業所数 118事業所	小規模事業者	指標	受託事業所数 (達成度 94.4%)	指標	(達成度 %)	労働保険の加入促進および事務手続きの支援により、未加入事業者の解消と適正な労働環境の整備が図られた。また、事業主の事務負担軽減に加え、従業員の安心・安全の確保や福利厚生の充実等に寄与し、制度周知を通じて労務管理への意識向上にもつながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 B 必要性	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	制度の理解不足や手続きの煩雑さが課題であるため、引き続き分かりやすい周知・啓発を行う。特に小規模事業者には個別相談や訪問指導を強化し、加入促進と適正な運用推進に取り組む。		
税務関係団体指導事業	青色申告会・法人会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動を支援することで国・地方公共団体、地域社会へ貢献し、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	・法人会会員数 165人 ・青申告会会員数 279人 ・記帳指導 2回 ・年末調整指導 2回 ・決算申告指導 2回	小規模事業者	指標	法人会・青色申告会会員数 (達成度 98.7%)	指標	(達成度 %)	税務関係団体との連携により、適正な記帳・申告の普及が図られ、事業者の税務意識の向上につながった。各種研修や広報活動を通じて、税務知識の習得機会を提供することができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 B 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	制度改正への迅速な対応に加え、税制に関する最新情報を継続的に提供することが求められるため、事業者の税制に関する理解を一層図る必要がある。		
人材育成事業	地域の総合的な改善発達を図ることを目的として、珠算振興と将来の経営者としての人材育成に資するため全国連と県連主催の珠算検定事業を実施する。珠算能力のより一層の向上に役立てるため支部選抜珠算大会へも参加する。	・珠算検定試験 3回 10名 ・海部商工会選抜珠算競技大会 (12月3日) 1回 8名	小規模事業者	指標	検定受験者数及び大会参加者数 (達成度 90.0%)	指標	(達成度 %)	青少年の健全な育成や経営者としての人材育成、さらには珠算の振興につなげることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 B 必要性	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	地域の将来を担う青少年の人材育成、経営者としての能力向上に繋がることから、引き続き実施する。		
若手後継者等育成事業	地域経済を支える小規模事業者の減少対策として若手後継者の後継者の経営力向上を目的としてセミナーを開催し、スムーズな事業承継と経営者としての資質を養う。地域の小規模事業者の指導者となる人材育成のため、青年部・女性部の交流機会として全国大会等に参加する。	・セミナー 2回 22名 ・青年部中部ブロック大会 (9月16日) 参加者数 2名 ・女性部中部ブロック大会 (9月1日) 参加者数 1名 ・参加者満足度 100%以上	小規模事業者	指標	セミナー参加者及び全国大会参加者数 (達成度 59.5%)	指標	参加して満足した者の割合 (%) (達成度 142.9%)	若手後継者を対象とした研修や交流事業を通じて、経営に必要な知識・ノウハウの習得と人的ネットワークの構築が図られた。これにより、事業承継への意識醸成や次世代経営者の育成に寄与した。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 B 必要性	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	後継者不足や事業承継の遅れが課題となる中、早期の後継者育成支援や多様な承継形態への対応が求められる。また、実践的な経営体験や先進事例の共有機会を充実させ、次世代人材の定着と成長を促進する。	○	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。